

Rotary MAEBASHI WEEKLY REPORT

2021-2022 | 奉仕しよう みんなの人生を豊かにするために *SERVE TO CHANGE LIVES*

奉仕を实践、親睦を深め、会員個々のロータリー活動を充実させよう

2022. 2. 8 (火) 第3240回 例会報告

例会日…火曜日(12:10)～群馬銀行本店(オンライン例会)

(第1回 昭和28年9月8日創立)

ホームページ URL <https://www.maebashi-rc.jp/>

電子メールアドレス office@maebashi-rc.gr.jp maebashi@rid2840.jp

会 長…長谷 浩克

幹 事…小林 幹昌

クラブ会報委員長…高橋 秀実

編 集 者…高橋 秀実

点 鐘 長谷会長

ロータリーソング 「それこそロータリー」

ガバナー補佐事前訪問 長谷会長

(Zoom対応)

◎国際ロータリー第2840地区

第一分区 ガバナー補佐 黒岩 千春 さん

ピジター 長谷会長

◎地区大会実行委員長 内山 均 さん

◎地区国際大会推進委員会 委員長

木村 清高 さん

ガバナー補佐挨拶

黒岩ガバナー補佐



地区大会(国際大会の案内)

内山地区大会実行委員長

木村地区国際大会推進委員長



会長の時間 長谷会長

本日はガバナー補佐訪問ということで、黒岩千春ガバナー補佐をお迎えしています。

本来であれば、会員の皆さんとともに例会



場にガバナー補佐をお迎えし、直接お話を伺ったり、クラブ協議会という形で、クラブ運営の状況について意見交換やアドバイスをいただいたり、地区情報の提供を受け、我々の理解を深めたりしたいところではあります。

しかしながら、ご承知のとおり、まん延防止等重点措置の期間中のためZoom出席という形をとらせてもらいました。

黒岩ガバナー補佐におかれましては、第1分区のガバナー補佐との立場のみならず、当2840地区での役割は、インターアクト委員会の委員長、危機管理委員会委員などの要職を兼務しておられ、多岐にわたる示唆や広い視点からのアドバイスを今後も受ける機会があるものと思っております。

先程、地区大会実行委員長の内山様に挨拶いただきましたが、4月24日に地区大会、その前日にはR I 会長代理晩さん会が開催予定です。地区大会に付随して地区大会ゴルフが5月15日に予定されています。また、5月21日IMインターシティミーティングが開催されます。さらには、地区国際大会推進委員会委員長の木村様からのご紹介のとおり国際大会もあります。今年度も2月となり今月を含め残り5か月間で後半となっていますが、地区の重要行事は多く残っています。コロナ禍の状況次第かと思いますが、多くの皆さんの積極的な対応をよろしくお祈りします。

また、2週間後の例会は、ガバナー公式訪問となります。通常の例会とは異なった形式となります。詳細については改めて会員の皆さんに連絡いたします。

本日は先週だった節分について調べてきたことをお話させていただきます。

豆をまいて福を寄せ、鬼を退治する「節分」ですが、そもそもの意味や何故豆まきをするのかについて調べてみました。

2022年の節分は、2月3日（木）。太陽暦では立春に最も近い新月を元日とし、新年の始まりであることから、一般的に立春に節分が行われるようになりました。

では、節分とは具体的に何をやる日なのだろうか。一般的に邪気を払い、無病息災を願う行事、といわれています。いにしえより「季節の変わり目は邪気が入りやすい」と考えられ、また「この時期（2月上旬）はまだ寒く体調を崩しやすい」ことから新年を迎えるにあたって、邪気を祓い清め、一年間の無病息災祈る行事として追儺^{ついな}という行事が行われてきました。

元々の発祥は中国ですが、大陸文化が広く取り入れられた平安時代、大晦日に宮中行事として追儺が行われるようになったと言われています。これは疫病を流行させるといふ悪い神「疫鬼^{えきき}」などを追い払うもので、大晦日に陰陽師がきて厄や災難を祓い清める儀式。古くは「続日本書紀」のなかに、疫鬼払いとしての記述が見られます。

宮中行事としての追儺は徐々に衰退し、江戸時代には行われなくなりました。しかし、いつの頃からか、追儺は豆をまいて鬼を払い無病息災を願う「節分」という行事として庶民の間に広まり、定着しました。

この節分、2月3日というイメージが強いと思いますが、2月2日や4日になる年も稀にあり、日にちは固定ではありません。2021年は、なんと1897年以来124年ぶりに、2月2日が節分でした。ちなみに、1984年は2月4日で、2021年はそれ以来37年ぶりに2月3日以外が節分でした。

立春の前日である節分に豆まきを行うのは、豆を投げて邪気や魔物を追い払い、新しい年に幸運を呼び込むため、豆は鬼を追い払うための道具なのです。

また、豆が使われてきたのは、「魔物の目をめがけて豆を投げれば、魔を滅ぼす」ことから、「魔目」＝「^{まめ}豆」とする理由があると言われています。

さらに、豆まきでまいた豆を食べるのは、「福を取り込んで、1年間健康に過ごせるように」という願いが込められています。



幹事報告 小林幹事

1. 本日の例会も引き続き、オンライン例会となります。どうぞよろしくお願い致します。
2. 本日は国際奨学会委員長卓話で、中島委員長です。よろしく願いいたします。

副幹事報告 関口副幹事

例会変更のお知らせ
前橋南RC、前橋西RC、
前橋中央RC、安中RC、
碓井安中RC、藤岡RC



出席報告 関口会員

会員数：117名

出席者 104名

実出席者 12名
Zoom参加者 86名

欠席者 14名

本日出席率：88.79%



二コニコBOX報告 池畠会員

■黒岩ガバナー補佐…ガバナー補佐事前訪問

■平方 宏…黒岩ガバナー補佐の来訪を歓迎します。

どんりゅう横丁が黒岩さんのご尽力で復活したことに心より感謝申し上げます。

■福島 英人…黒岩千春ガバナー補佐のZoom来訪を歓迎して。

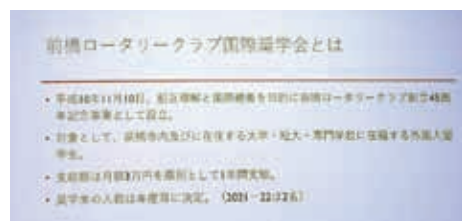
■前橋東RC 内山 均・木村 清高…地区大会・国際大会登録のお願い

■西村 理…結婚記念日に素敵なお花が届きました。本当にありがとうございます。東京に住む妻から「すごいのが届いたよ」と弾んだ声。心を癒し、元気をあたえてくれる花の力に心から感謝です。



委員長卓話

前橋国際奨学会委員長 中島 慎太郎 委員長



※クラブ会報は会員の敬称は略させていただきます